



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 西部電機株式会社
 コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当兼管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 (氏名) 宮地 敬四郎
 (氏名) 藤岡 敬正
 TEL 092-943-7071

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,617	15.8	49		23		44	
29年3月期第1四半期	3,123	9.1	97		68		60	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 90百万円 (%) 29年3月期第1四半期 205百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.97	
29年3月期第1四半期	4.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	30,307	19,056	62.9
29年3月期	31,280	19,072	61.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 19,056百万円 29年3月期 19,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		7.00		7.00	14.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	23.5	173	59.1	200	55.9	130	55.2	8.58
通期	18,000	25.1	1,060	30.6	1,120	29.8	720	76.3	47.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	15,160,000 株	29年3月期	15,160,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	9,998 株	29年3月期	9,998 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	15,150,002 株	29年3月期1Q	15,150,070 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安などを背景に、企業収益や雇用・所得環境などに改善がみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。しかしながら、依然として中国をはじめとする新興国経済の減速など海外経済の下振れリスクを抱えており、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、2015年度から2017年度までの中期経営計画「チャレンジ200」を策定し、当社グループはどのような環境下にあっても、「危機感」と「決断」と「スピード」を常に念頭におき、変化に対応することによって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜くべく、全社を挙げて努力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、円安による輸出の増加もあり、受注は55億7千1百万円（前年同期比11.7%増）となり、売上高は36億1千7百万円（前年同期比15.8%増）となりました。また、損益においては、経常損失は2千3百万円（前年同期は、経常損失6千8百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4千4百万円（前年同期は、親会社株主に帰属する四半期純損失6千万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からの大型システムのリピート受注、自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は22億4千5百万円（前年同期比14.2%減）、売上高は12億9千1百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

産業機械事業

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりましたものの、受注高は9億8千7百万円（前年同期比3.4%減）、売上高は5億7千2百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

精密機械事業

精密機械事業では、既存顧客の更新需要や海外市場の開拓に注力してまいりました。その結果、円安による輸出の増加もあり、受注高は22億5千万円（前年同期比72.4%増）、売上高は16億5千8百万円（前年同期比35.6%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、営繕工事の増加などにより、受注高は8千7百万円（前年同期比106.6%増）、売上高は9千3百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より9億7千3百万円減少し、303億7百万円となりました。その主な要因といたしましては、現金及び預金が4億1千6百万円、仕掛品が2億5千5百万円、原材料及び貯蔵品が4億7千8百万円、投資有価証券が1億9千7百万円増加しましたものの、売上債権の回収等により受取手形及び売掛金が22億1千万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債の部では、前連結会計年度末より9億5千7百万円減少し、112億5千万円となりました。その主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金、電子記録債務があわせて4億8千万円、未払法人税等が3億8千2百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末より1千5百万円減少し、190億5千6百万円となりました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が1億3千9百万円増加しましたものの、利益剰余金が1億5千万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成29年5月15日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,549,336	7,965,640
受取手形及び売掛金	7,466,978	5,255,994
仕掛品	759,190	1,015,126
原材料及び貯蔵品	1,258,603	1,736,688
繰延税金資産	241,149	251,995
その他	65,298	118,117
貸倒引当金	△2,902	△2,024
流動資産合計	17,337,654	16,341,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,732,988	3,681,189
土地	5,006,687	5,006,687
その他（純額）	850,559	805,631
有形固定資産合計	9,590,234	9,493,507
無形固定資産	10,786	9,992
投資その他の資産		
投資有価証券	3,276,813	3,474,575
その他	1,100,381	1,022,881
貸倒引当金	△35,345	△35,345
投資その他の資産合計	4,341,849	4,462,111
固定資産合計	13,942,871	13,965,611
資産合計	31,280,526	30,307,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,762,005	1,455,038
電子記録債務	3,420,128	3,246,242
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	414,941	32,639
その他	1,834,706	1,828,860
流動負債合計	8,052,031	7,183,031
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,477,866	1,477,866
役員退職慰労引当金	19,319	18,391
製品保証引当金	1,019,380	991,592
退職給付に係る負債	1,053,007	1,050,214
その他	250,765	193,389
固定負債合計	4,156,338	4,067,454
負債合計	12,208,370	11,250,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	8,795,010	8,644,028
自己株式	△4,412	△4,412
株主資本合計	14,065,592	13,914,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,526,177	1,665,574
土地再評価差額金	3,363,734	3,363,734
退職給付に係る調整累計額	116,652	112,744
その他の包括利益累計額合計	5,006,563	5,142,053
純資産合計	19,072,156	19,056,663
負債純資産合計	31,280,526	30,307,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,123,684	3,617,047
売上原価	2,319,966	2,711,869
売上総利益	803,718	905,178
販売費及び一般管理費	901,522	955,165
営業損失(△)	△97,804	△49,987
営業外収益		
受取利息	503	269
受取配当金	23,887	23,320
その他	9,397	6,965
営業外収益合計	33,788	30,555
営業外費用		
支払利息	2,853	2,241
コミットメントフィー	790	790
その他	600	640
営業外費用合計	4,243	3,671
経常損失(△)	△68,259	△23,103
特別利益		
固定資産売却益	-	686
投資有価証券売却益	10,145	-
特別利益合計	10,145	686
特別損失		
固定資産除却損	-	0
ゴルフ会員権評価損	1,250	-
特別損失合計	1,250	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△59,363	△22,416
法人税、住民税及び事業税	7,002	35,998
法人税等調整額	△5,393	△13,482
法人税等合計	1,608	22,515
四半期純損失(△)	△60,972	△44,931
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△60,972	△44,931

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△60,972	△44,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148,440	139,397
退職給付に係る調整額	4,213	△3,907
その他の包括利益合計	△144,226	135,489
四半期包括利益	△205,199	90,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△205,199	90,557
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。